

体験講座 参加者募集！ 善光寺地震痕跡めぐり

飯山市内には、善光寺地震で被害を受けた痕跡や、関係する石造物などが数多く残っています。講師の案内でめぐってみましょう。

- 日時：平成20年6月1日(日) 午前9時～12時 雨天決行
- 集合：飯山市ふるさと館
- 講師：長瀬 哲 先生 (市文化財保護審議会委員)
- コース：忠恩寺～大聖寺～上新田～中条～中曾根～笹沢～北竜湖～大関橋
- 定員：30名(先着順)
- 資料代：200円
- 申込み：5月29日(木)までに、飯山市ふるさと館(電話67-2030)までお申し込みください。

弘化4年(1847)に発生した善光寺地震について、飯山藩の被害状況や復興の様子などを紹介しています。ご家族お誘い合わせの上ご来館ください。

- 期間：6月22日(日)まで 午前9時～午後6時
- 場所：飯山市ふるさと館
- 入館料：大人200円・子ども100円 ※市内小中学生と、同伴の保護者は入館無料
- 展示品の紹介



この老母像は、善光寺地震で家屋が倒壊し、柱の下敷きとなって圧死した老母を供養するため、その柱を用いて息子が作製したものです。

飯山市ふるさと館春季企画展 「飯山からみた善光寺地震」 6月22日まで開催中

飯山市ふるさと館

飯山市成人式 協力員大募集！！

飯山市公民館では、平成20年度飯山市成人式(8月15日開催予定)に先立ち、本年度成人式該当者(s62.4.2～s63.4.1生)の中より協力員を募集いたします。自分たちの成人式を自分たちでプロデュースしてみませんか？詳しくは飯山市公民館(Tel 62-3342)までお問い合わせください。

「館長さん、植樹をしてから20年を記念して、桜の木を1本植えないかね」とそんな声が地区の人たちから出てきたのは2年前のことでした。皿川の桜並木を後世に残すために、大切に世話や管理をしてきた区民の気持ちとすれば、一つの節目となる20年にこのような声が上がるとも当然であると思

四ツ屋地区の桜祭り。区南側を流れている皿川の堤防に桜の木を植樹して今年で22年、桜の開花に併せていう数を重ねてきています。この桜の木が長木に成長するのには、子どもたちも大きくなっていく必要があります。きつと区民の皆さんの心には、何年か先に「この桜の木は20周年を記念して、私たちが植えたんだよ」と、地区の桜祭り話している光景が思い浮かんでくるように、「樹名大山桜」大きく育てと願っています。



マイ★オピニオン 意見・私見

四ツ屋地区の桜祭り

柳原地区 四ツ屋 東條 一雄

ふるさとを学ぼう！ 受講者募集！ ふるさと飯山学習講座

総合学習センターでは、「ふるさと飯山」の歴史・文化・自然を学習していただく、ふるさと飯山学習講座を開講します。自分の住んでいる飯山について、ちょっと学習してみませんか。

- ◇会場：ふるさと館学習室または飯山市公民館
- ◇費用：600円(各回100円・資料代)
- ◇定員：20名(定員に達し次第締切)
- ◇申込み：飯山市公民館(Tel 62-3342)
- ◇その他：各回のみ参加も受け付けますが、定員に達した場合は全回参加者を優先させていただきますのでご了承ください。

- 第1回 『ふるさと館企画展「飯山からみた善光寺地震」展示解説』
6月15日(日) 講師：長瀬 哲 先生(市文化財保護審議会委員)
- 第2回 『小菅現地学習会』(野外学習)
7月27日(日) 講師：望月 武 先生(小菅神社氏子総代会長)
- 第3回 『中越沖地震と飯山地方の特異な揺れ』
8月24日(日) 講師：清水 岩夫 先生(飯山小学校長)
- 第4回 『近世静間郷の用水堰と集落』
9月7日(日) 講師：田中 秀穂 先生
- 第5回 『石造物からみた戦争』
10月5日(日) 講師：長瀬 哲 先生(市文化財保護審議会委員)
- 第6回 『近世飯山領の対岸との中州争い』
11月9日(日) 講師：田中 秀穂 先生

※時間はいずれも午後2時～3時となりますが、第2回のみ午前9時～12時となります。

マイ★オピニオン 意見・私見

専門部員を務めるにあたって

飯山地区専門部員 丸山 紗弥香

今春から二年間、公民館専門部員を務めさせていたこととなり、このお話を聞いたときは、どのようなことをするのかもよく分からなかった。全くのゼロからのスタートでしたが、専門部員会議や公民館運営審議会などに参加させていただく中で、地域のつながり、大切さや地域のため、力を出し合うことの大切さに気付かされてい

太田公民館では、去る4月16日に飯澤主事を迎えてから、はじめての集落館長会議を開きました。今年度で中心となっていた議題は「運動会」の開催についてです。太田地区は戸狩温泉スキー場を中心に据える民宿街のため、運動会が予定されている7月中旬は体験学習や合宿の受け入れに加え農作業もあつて、参加者を募るのが困難になつていると各館長から意見がありました。

マイ★オピニオン 意見・私見

あたらしいことがはじまる

太田地区専門部員

藤田 大志

それ以外にも「球技大会だけで十分」「競技種目が魅力的でない」「夏場は行事が立て込み過ぎている」など多くの意見を受け、運動会の中止を決定しました。行事の削減に端を発して、この先公民館活動が先細りするのを危惧し、運動会とは趣向を変えた何かができないかを、目下検討中です。「集まった人たちの中でチームを分け、活性化センター裏の広場で綱引きやゲートボールなど簡単なゲームをしてはどうか?」「終わってからパーベキューを囲めば交流の深まりが期待できそう」「やるなら肌寒くなる秋口までには」などの意見は出たものの、20人に満たない人数で決定できる事柄ではないので、各集落で意見を募ることになりました。

これを読まれた方で、「こうしたい」「こうして欲しい」という意見や要望がございましたら、お寄せいただければと思います。

人生においての貴重な経験となることだと思います。さまざまな世代の方々と、公民館事業や地区活動で関わり、楽しみを共感していきたいです。

人と人とのつながりが、人と人との信頼関係を築き、地域の笑顔や活性化につながります。

まだまだ未熟ではありますが、まずは、わが地域の方々に学びながら、専門部員としての自分の役割を確実に果たせるよう、多くの人と関わっていき